

湯の丸高原特設プール進捗状況について

概要

湯の丸高原では、平成30年度、陸上合宿約5,200泊を受け入れました。

令和元年10月には特設プールが完成し、水陸両用の高地トレーニングエリアとなることから、プロモーション活動を積極的に行うとともに、受入れ体制を強化する等、スポーツ合宿の誘致と寄附金の増額に努めます。すでに特設プールの合宿予約数は6,200泊を超えております。

令和元年度、特設プールの整備費(約8億8千万円)の財源については、企業版ふるさと寄附金等、国庫支出金等を約8億8千万円を見込み、指定管理委託料(4千5百万円)に関する財源として、一般寄付とネーミングライツ料で4千5百万円を見込むものです。

①湯の丸スポーツ合宿受入実績と今後の見込

	平成30年度 2018年度		令和元年度 2019年度	
	陸上	水泳	陸上	水泳
宿泊総数	5,165泊		14,200泊	
高原荘	2,525	-	4,000	3,200
上記以外	2,640	-	4,000	3,000

②特設プールに係る事業費と財源の状況

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	
主な事業内容		設計	建設工事 (骨組まで)	建設工事等	指定管理委託料
事業費		4,704万円	4億1,002万円	8億8,740万円	4,500万円
財	寄附金	3,064万円 (1億6,690万円の内)	2億3,234万円	8億6,206万円	1,500万円
	企業版 ふるさと寄附	3,064万円 (6,645万円の内)	1億4,470万円	7億5,106万円	
	個人版 ふるさと寄附	- (5,202万円の内)	5,788万円	9,300万円	
	一般寄附	- (4,843万円の内)	2,976万円	1,800万円	1,500万円
源	湯の丸基金・ 交付税・雑収入等		2,495万円	34万円	3,000万円
	国庫支出金等	1,640万円	-	2,500万円	
	市債(借入金)		1億6,380万円		
	合計	4,704万円	4億2,109万円	8億8,740万円	4,500万円
湯の丸基金への 繰出金			1,107万円		